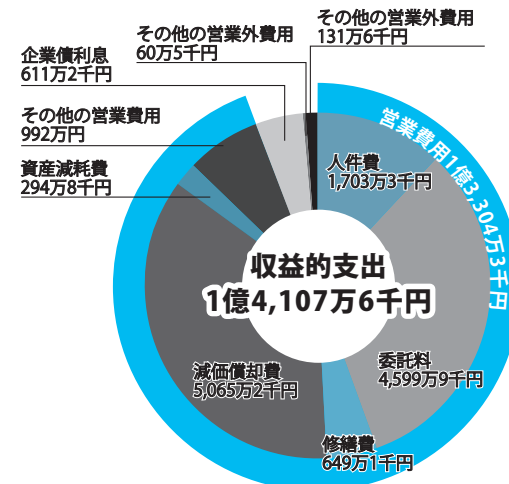
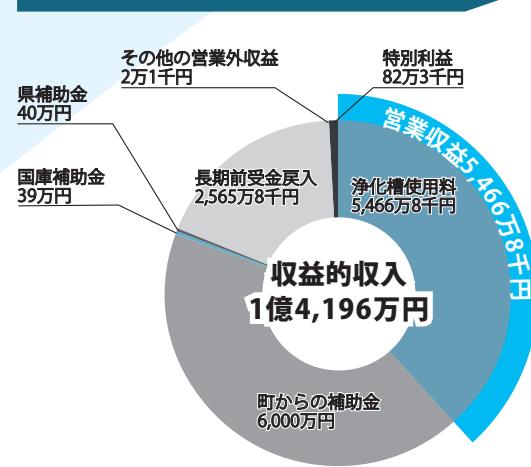


② 令和 6 年度 浄化槽事業会計決算

収益的収支 (税抜)



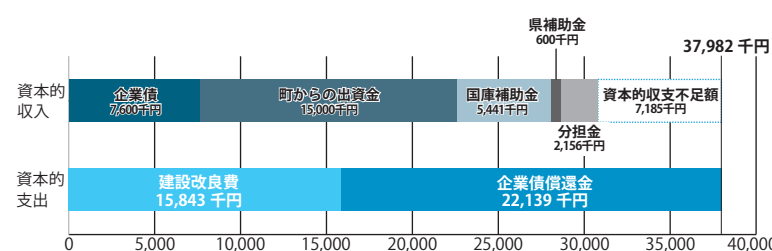
令和 6 年度から公営企業会計に移行しました。

営業収益と営業費用を比較すると、7,837 万 5 千円の営業損失となりました。浄化槽使用料による収益よりも浄化槽総設置基数の増加に伴う保守点検・清掃委託料や、経年劣化による修繕費等の維持管理に係る費用が大きくなっていることが要因となっています。当年度純利益は 88 万 4 千円となりましたが、町からの補助金が浄化槽使用料を上回っている状況であり、厳しい経営状況にあります。

業 務 量

- ◆ 総設置基数 1,138 基 (令和 7 年 3 月 31 日現在)
- ◆ R6 年度設置基数 15 基 (新築 13 基、転換 2 期)

資本的収支 (税込)



収入の総額は 3,079 万 7 千円となりました。支出は、建設改良費（主に浄化槽の設置費用）と企業債償還金で 3,798 万 2 千円となり、これに伴う資本的収支不足額 718 万 5 千円は、内部留保資金等で補てんしました。

浄化槽の維持管理をお願いします

大切な水環境を守るため、個人で設置した単独処理浄化槽や合併処理浄化槽等を使用している方は、次の 3 つの維持管理を行ってください。

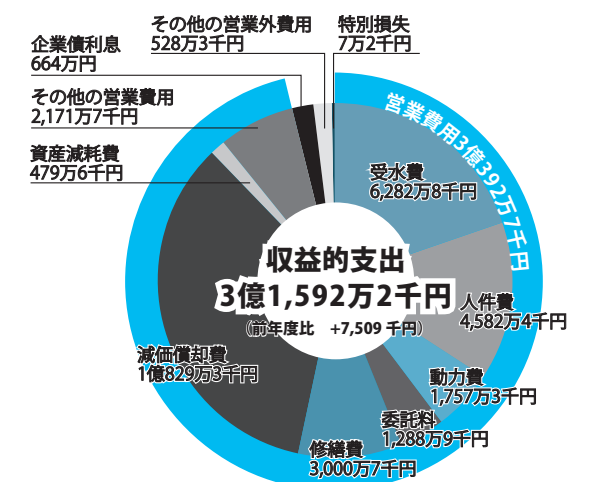
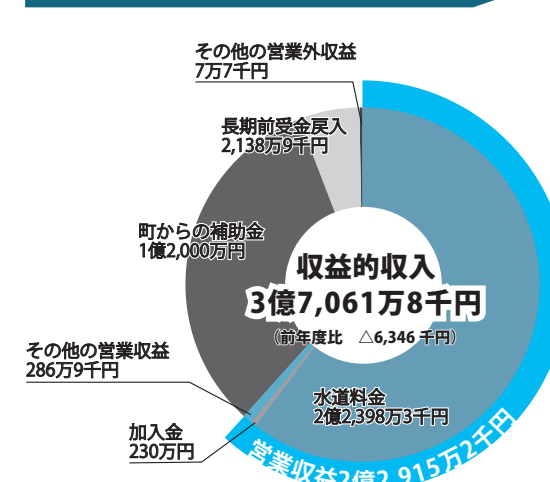
清 掃	配管の詰まりや臭いを防止し、きれいな水を排水するため、 年 1 回以上 の清掃が必要です。
保守点検	部品の調整や修理、消毒剤の補充などを行います。
法定検査	年 1 回 、保守点検や清掃が適正に行われているかを判断し、放流水質等の検査を行います。

令和 6 年度

水道事業・浄化槽 事業の決算についてお知らせします！

① 令和 6 年度 水道事業会計決算

収益的収支 (税抜)



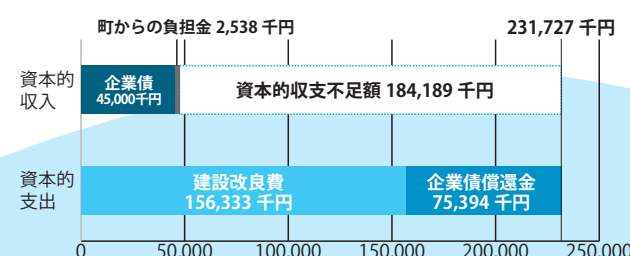
営業収益と営業費用を比較すると、7,477 万 5 千円の営業損失となりました。令和 6 年度も引き続き水道基本料金の半額減免を実施したため、水道料金収入が伸びなかったことに加え、修繕費や動力費など営業費用の増加が要因です。町からの補助金により、当年度純利益としては 5,469 万 6 千円となりましたが、資本的支出（施設の整備・更新のための費用）のための資金は十分に確保できておらず、厳しい経営状況にあります。

業 務 量

- ◆ 給水人口 9,951 人 (令和 7 年 3 月 31 日現在)
- ◆ 年間総配水量 1,438,466m³
- ◆ 供給単価 194.0 円 (1m³あたりの販売価格)
- ◆ 給水原価 255.1 円 (1m³あたりの生産価格)



資本的収支 (税込)



収入の総額は 4,753 万 8 千円となりました。支出は、建設改良費（主に水道施設の設備や水道管を整備・更新する費用）と企業債償還金で 2 億 3,172 万 7 千円となり、これに伴う資本的収支不足額 1 億 8,418 万 9 千円は、内部留保資金等^{*}で補てんしました。

^{*}収益的支出の減価償却費や資産減耗費（現金支出を伴わない支出）、収益的収支における純利益は企業内に蓄えられます。これを内部留保資金と言い、資本的収支不足額の補てんに充てられます。